

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要				(2) 会計区分			
事務・事業名	羽島市民病院事業収益的収入 負担金			区分	一般会計		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし	予算科目	4 款 1 項 8 目	事業番号	40490
事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )			予算事業名	病院事業会計負担金		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)			令和4年度予算額	614,935 千円		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画						

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ			
実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健幸福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～	分野	6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持	計画上の事業	① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容		
対象 (誰に、何に対して)	救急医療等の経営に伴う収入をもって充てることが困難または適当でない経費及び経営維持経費。	
目的 (何をどうしたいか)	地域医療の拠点となる病院経営を維持する。	
事業概要 (経緯・根拠等)	救急医療、小児医療、リハビリ医療、高度医療、医師確保費用、研究研修費用、各種法定福利費用等に対し、経営に伴う収入をもって充てることが困難または適当でない経費を負担する。(地方公営企業法17条の2、地方公営企業法施行令第8条の5、総務省繰出金通知)	
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容
	救急医療、小児医療、リハビリ医療、高度医療、医師確保、研究研修、基礎年金拠出金、新型コロナ、外6件 【病院事業の経営改善】 ・新型コロナウイルス感染症関係補助金の適切な受領・企業債の活用・医師の確保	救急医療、小児医療、リハビリ医療、高度医療、医師確保、研究研修、基礎年金拠出金、外5件 【病院事業の経営改善】 ・診療報酬改定への適切な対応 ・企業債の活用
	令和5年度 実施内容	救急医療、小児医療、リハビリ医療、高度医療、医師確保、研究研修、共済追加費用、基礎年金拠出金、児童手当、院内保育所、企業債利息等に対する経費の負担

(5) 事業実績及び事業計画				
事業費	節名	年度		
		令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 予算額
事業費内訳 (千円)	18.負担金・補助及び交付金	689,874	614,935	525,013
		689,874	614,935	525,013
(財源内訳) (千円)	国支出金	68,431	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	5,000 寄付金 5,000	0	0
	一般財源	616,443	614,935	525,013
	一般会計繰入金	0	0	0
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目	視点	評価	評価の理由
必要性	市民ニーズ 市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している) 病院運営を安定的に行い、市民の医療需要に応えるため。
	緊急度 緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い 安定した病院運営を継続させるため。
妥当性	公共性 行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能 安定した病院運営を継続させるため。
	優先度 関連施策への貢献度や休廃止の影響度等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い 安定した病院運営を継続させるため。
有効性	達成度 目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない 令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度 総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない 中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性 現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない 計画的に進める。
	費用面 現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない 経営改善による削減に努める。
上記評価を踏まえた改善方策等		安定的な収入の確保、運営の効率化等により経営体質強化に引き続き努め、経営状況の維持・改善に努める。	
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止	

羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要				(2) 会計区分			
事務・事業名	羽島市民病院事業資本的収入 出資金			区分	一般会計		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし	予算科目	4 款 1 項 8 目	事業番号	40500
事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )			予算事業名	病院事業会計出資金		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)			令和4年度予算額	81,075 千円		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画						

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ			
実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健康福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～		分野 6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持		計画上の事業 ① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容		
対象 (誰に、何に対して)	施設・機器の老朽化に伴う施設維持、医療機器の充実。	
目的 (何をどうしたいか)	適切な医療環境の維持と最新機器による医療の充実。	
事業概要 (経緯・根拠等)	医療環境の維持と医療の充実のため、診療棟・病棟の補修及び医療機器の導入を行うための経費を出資する。(地方公営企業法第17条の2、地方公営企業法施行令第8条の5、総務省繰出金通知)	
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容
	企業債出資金79,567千円	企業債出資金81,075千円
		令和5年度 実施内容
		企業債出資金

(5) 事業実績及び事業計画				
事業費	節名	年度		
		令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 予算額
		79,567	81,075	170,997
事業費内訳 (千円)	23.投資及び出資金	79,567	81,075	170,997
(財源内訳) (千円)	国支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0
	一般財源	79,567	81,075	170,997
	一般会計繰入金	0	0	0
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	指標名				
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目	視点	評価	評価の理由	
必要性	市民ニーズ 市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している)	病院を安定的に運営するため。
	緊急度 緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い	安定した病院運営を継続させるため。
妥当性	公共性 行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能	安定した病院運営を継続させるため。
	優先度 関連施策への貢献度や休廃止の影響度等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い	安定した病院運営を継続させるため。
有効性	達成度 目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない	令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度 総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない	中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性 現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない	計画的に進める。
	費用面 現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない	経営改善による削減に努める。
上記評価を踏まえた改善方策等		安定的な収入の確保、運営の効率化等により経営体質強化に引き続き努め、経営状況の維持・改善に努める。		
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止		

羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要

事務・事業名	病院事業収益的支出 医業費用		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令、医療法等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画		

(2) 会計区分

区分	病院事業会計		
予算科目	1 款 1 項	目	事業番号
事業名	医業費用		
令和4年度予算額	6,149,151 千円		

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ

実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健康福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～	分野	6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持	計画上の事業	① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容

対象 (誰に、何に対して)	医療サービスを提供するための費用等。	
目的 (何をどうしたいか)	医療サービスを提供するため。	
事業概要 (経緯・根拠等)	病院事業を運営するために必要な費用。主な内訳は、給与費、材料費(薬品費、診療材料等)、経費(賃借料、委託料等)、減価償却費、その他。	
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容
	病院事業を運営するために必要な費用の支出。 給与費3,324,429、材料費(薬品費、診療材料費等)784,714、経費(賃借料、委託料等)1,062,704、減価償却費284,699、その他54,203 (単位:千円)	病院事業を運営するために必要な費用の支出。 給与費3,650,322、材料費(薬品費、診療材料費等)950,060、経費(賃借料、委託料等)1,144,485、減価償却費368,590、その他35,694 (単位:千円)
	令和5年度 実施内容	病院事業を運営するために必要な費用の支出。 給与費、材料費(薬品費、診療材料費等)、経費(賃借料、委託料等)、減価償却費、その他

(5) 事業実績及び事業計画

事業費	年度 節名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算額	当初予算額	予算額
		5,510,749	6,149,151	6,149,151
事業費内訳 (千円)	その他	5,510,749	6,149,151	6,149,151
(財源内訳) (千円)	国支出金	843,561	720,157	720,157
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0
	一般財源	3,988,982	4,824,613	4,912,854
一般会計繰入金	678,206	604,381	516,140	
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目	視点	評価	評価の理由
必要性	市民ニーズ 市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している) 市民の健康と生命を守り、多様な医療ニーズに対応するため。
	緊急度 緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い 医療サービス提供のため必要。
妥当性	公共性 行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能 地域医療の拠点として役割を果たすため。
	優先度 関連施策への貢献度や休廃止の影響度等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い 経営改善による削減に努める。
有効性	達成度 目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない 令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度 総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない 中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性 現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない 計画的に進める。
	費用面 現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない 経営改善による削減に努める。
上記評価を踏まえた改善方策等		安定的な収入の確保、運営の効率化等により経営体質強化に引き続き努め、経営状況の維持・改善に努める。	
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止	
羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。			

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要				(2) 会計区分			
事務・事業名	病院事業収益的支出 業外費用			区分	病院事業会計		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし	予算科目	1 款 2 項 目	事業番号	—
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )			予算事業名	業外費用		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)			令和4年度予算額		267,728 千円	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令、医療法等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画						

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ			
実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健康福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～	分野	6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持	計画上の事業	① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容			
対象 (誰に、何に対して)	医療以外のサービスを提供するための費用等。		
目的 (何をどうしたいか)	医療以外のサービスを提供するため。		
事業概要 (経緯・根拠等)	病院事業を運営するために必要な費用。主な内訳は、支払利息、長期前払消費税勘定償却、患者外給食費、雑損失。		
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容	令和5年度 実施内容
	医療以外のサービスを提供するための費用等の支出。 支払利息24,927、長期前払消費税勘定償却7,979、患者外給食費703、雑損失235,951(単位:千円)	医療以外のサービスを提供するための費用等の支出。 支払利息23,822、長期前払消費税勘定償却7,979、患者外給食費1,012、雑損失234,915(単位:千円)	医療以外のサービスを提供するための費用等の支出。 支払利息、長期前払消費税勘定償却、患者外給食費、雑損失

(5) 事業実績及び事業計画				
事業費	節名	年度		
		令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 予算額
	その他	269,560	267,728	265,052
事業費内訳 (千円)				
(財源内訳) (千円)	国支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0
	一般財源	257,892	257,174	256,179
	一般会計繰入金	11,668	10,554	8,873
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目	視点	評価	評価の理由
必要性	市民ニーズ 市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している) 市民の健康と生命を守り、多様な医療ニーズに対応するため。
	緊急度 緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い 医療以外のサービス提供のため必要。
妥当性	公共性 行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能 地域医療の拠点として役割を果たすため。
	優先度 関連施策への貢献度や休廃止の影響度等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず経常的に実施 C 優先度は低い 経営改善による削減に努める。
有効性	達成度 目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない 令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度 総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない 中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性 現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない 計画的に進める。
	費用面 現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない 経営改善による削減に努める。
上記評価を踏まえた改善方策等		安定的な収入の確保、運営の効率化等により経営体質強化に引き続き努め、経営状況の維持・改善に努める。	
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止	
羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。			

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要				(2) 会計区分			
事務・事業名	病院事業収益的支出 特別損失			区分	病院事業会計		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし	予算科目	1 款 3 項 目	事業番号	-
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )			予算事業名	特別損失		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)			令和4年度予算額	20,000 千円		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令、医療法等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画						

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ			
実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健康福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～	分野	6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持	計画上の事業	① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容		
対象 (誰に、何に対して)	経常的にはない臨時的な費用。	
目的 (何をどうしたいか)	臨時的に発生した経費に対して支出をする。	
事業概要 (経緯・根拠等)	病院事業を運営するために必要な費用。主な内訳は、過年度損益修正損。	
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容
	経常的にはない臨時的な費用の支出。 過年度損益修正損28,938千円	経常的にはない臨時的な費用の支出。 過年度損益修正損20,000千円
		令和5年度 実施内容
		経常的にはない臨時的な費用の支出。 過年度損益修正損

(5) 事業実績及び事業計画				
事業費	節名	年度		
		令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 予算額
	その他	28,938	20,000	20,000
事業費内訳 (千円)				
(財源内訳) (千円)	国支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0
	一般財源	28,938	20,000	20,000
	一般会計繰入金	0	0	0
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目		視点	評価		評価の理由
必要性	市民ニーズ	市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している)	市民の健康と生命を守り、多様な医療ニーズに対応するため。
	緊急度	緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い	臨時的に必要な費用を支出するため必要。
妥当性	公共性	行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能	地域医療の拠点として役割を果たすため。
	優先度	関連施策への貢献度や休廃止の影響度等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い	臨時的に必要な費用を支出するため必要。
有効性	達成度	目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない	令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度	総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない	中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性	現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない	計画的に進める。
	費用面	現在よりもコストを削減する余地はあるか	C	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない	臨時的に必要な費用のため。
上記評価を踏まえた改善方策等		緊急性・必要性を十分検討し、計画的な予算執行に努める。			
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止			
羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。					

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要

事務・事業名	病院事業資本的支出 建設改良費		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令、医療法等 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 要綱・計画		

(2) 会計区分

区分	病院事業会計		
予算科目	1 款 1 項	目	事業番号 -
予算事業名	建設改良費		
令和4年度予算額	415,594 千円		

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ

実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健幸福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～		分野 6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持		計画上の事業 ① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容

対象 (誰に、何に対して)	施設・機器の老朽化に伴う施設維持、医療機器の充実。		
目的 (何をどうしたいか)	適切な医療環境の維持と最新機器による医療の充実。		
事業概要 (経緯・根拠等)	診療棟・病棟の老朽化に対する補修及び機器の老朽化に対応するため最新の医療機器を導入するための費用。		
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容	令和5年度 実施内容
	施設・機器の老朽化に伴う施設維持、医療機器の更新及び整備を行う。 施設整備43,486千円、資産購入費692,695千円	施設・機器の老朽化に伴う施設維持、医療機器の更新及び整備を行う。 施設整備76,098千円、資産購入費339,496千円	施設・機器の老朽化に伴う施設維持、医療機器の更新及び整備を行う。

(5) 事業実績及び事業計画

事業費	節名	年度			
		令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 予算額	
	その他	736,181	415,594	265,978	
事業費内訳 (千円)		736,181	415,594	265,978	
(財源内訳) (千円)	国支出金	26,993	22,000	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	560,000	240,700	126,000	
	受益者負担金	0	0	0	
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0	
	一般財源	149,188	152,894	139,978	
	一般会計繰入金	0	0	0	
国補助		/	地方債	/	
県補助		/	その他	/	

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目	視点	評価	評価の理由
必要性	市民ニーズ 市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している) 市民の健康と生命を守り、多様な医療ニーズに対応するため。
	緊急度 緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い 医療サービス提供のため必要。
妥当性	公共性 行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能 病院経営の安定に資するため
	優先度 関連施策への貢献度や休廃止の影響等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い 医療サービス提供のため必要。
有効性	達成度 目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない 令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度 総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない 中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性 現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない 計画的に進める。
	費用面 現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない 緊急性・必要性を十分検討し、削減に努める。
上記評価を踏まえた改善方策等		施設の老朽化にともなう修繕・整備、医療機器の更新・整備について財務状況等を踏まえ、緊急性・必要性を十分検討し、計画的に行う。	
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止	
羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。			

令和 4 年度 事務事業評価シート

部局	市民病院事務局	課等	(病)総務課
----	---------	----	--------

(1) 事業概要

事務・事業名	病院事業資本的支出 看護師貸付金		
新規・継続区分	継続	事業期間	昭和30年度 ~ 期間設定なし
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> PFI事業 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
事務・事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務(全部) <input type="checkbox"/> 法定受託事務(一部) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務的) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務(裁量的) <input type="checkbox"/> 自治事務(任意的)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 地方公営企業法、地方公営企業法施行令等		
	<input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 羽島市民病院看護職員修学資金貸付規則、羽島市民病院看護職員就職準備資金貸付規則		
	<input type="checkbox"/> 要綱・計画		

(2) 会計区分

区分	病院事業会計		
予算科目	1 款 3 項 目	事業番号	-
予算事業名	看護師貸付金		
令和4年度予算額	7,740 千円		

(3) 第六次総合計画後期実施計画への位置づけ

実施計画への位置づけ	位置づけあり	重点事業への位置づけ	位置づけあり
基本目標	Ⅱ 健幸福祉・医療～共に支え健やかに暮らすまち～		分野 6 地域医療
施策	(1) 地域医療体制の維持		計画上の事業 ① 病院事業経営の健全化

(4) 事業内容

対象 (誰に、何に対して)	将来羽島市の職員として羽島市民病院の看護師の業務を行う職員になろうとする者。		
目的 (何をどうしたいか)	看護師確保のため。		
事業概要 (経緯・根拠等)	看護師確保のため、将来羽島市の職員として羽島市民病院の看護師の業務を行う職員になろうとする者に対し、修学資金の貸付けを行う。		
	令和3年度 実施内容	令和4年度 実施内容	令和5年度 実施内容
	看護師確保のため、将来羽島市の職員として羽島市民病院の看護師の業務を行う職員になろうとする者に対し、修学資金の貸付けを行う。 看護師貸付金3,880千円	看護師確保のため、将来羽島市の職員として羽島市民病院の看護師の業務を行う職員になろうとする者に対し、修学資金の貸付けを行う。 看護師貸付金7,740千円	看護師確保のため、将来羽島市の職員として羽島市民病院の看護師の業務を行う職員になろうとする者に対し、修学資金の貸付けを行う。

(5) 事業実績及び事業計画

事業費	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算額	当初予算額	予算額
	節名	3,880	7,740	7,740
事業費内訳 (千円)	その他	3,880	7,740	7,740
(財源内訳) (千円)	国支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0
	その他 (主なもの) 上段:内容 下段:金額	0	0	0
	一般財源	3,880	7,740	7,740
	一般会計繰入金	0	0	0
国補助		/	地方債	/
県補助		/	その他	/

(6) 成果指標等

指標 ①	指標の種類	活動指標	指標名	経常収支比率		
	指標設定の考え方(式)		経常収益を経常費用で割ったもの。			
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和7年度)	指標が位置づけられている計画等
	%	94.5	101.3	100.1	100	中期経営計画

  

指標 ②	指標の種類	活動指標	指標名			
	指標設定の考え方(式)					
	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値 (令和--年度)	指標が位置づけられている計画等

(7) 事務・事業の評価

項目		視点	評価		評価の理由
必要性	市民ニーズ	市民ニーズを踏まえ、事業を実施する必要はあるか	A	A 市民ニーズは高い(増大している) B 市民ニーズとの関連は薄い C 市民ニーズは低い(低減している)	市民の健康と生命を守り、多様な医療ニーズに対応するため。
	緊急度	緊急的な対応が必要か	B	A 緊急度は高い B 緊急度にかかわらず事業実施が必要 C 緊急度は低い	安定した人材確保のため必要。
妥当性	公共性	行政課題への対応や事業実施の背景等を踏まえ、行政の関与は必要か	B	A 行政が実施主体なることが法令等で規定 B 行政が実施主体となるのが適当 C 民間によりサービスの維持が可能	病院経営の安定に資するため
	優先度	関連施策への貢献度や休廃止の影響等を踏まえ、事業実施の優先度はどうか	B	A 優先度は高い B 優先度にかかわらず定期的に実施 C 優先度は低い	安定した人材確保のため必要。
有効性	達成度	目標設定に対する達成状況や成果はどうか	B	A 十分に目標を達成/成果が上がっている B 概ね目標を達成/成果が上がっている C 成果があまり上がっていない	令和3年度の成果指標は目標値に到達したが、新型コロナウイルス感染症への対応や、国・県による補助の影響が大きいことから、達成度を単純に計ることは困難である。
	貢献度	総合計画に掲げる各分野の施策に寄与するか	A	A 総合計画に直接的に寄与する B 総合計画に間接的に寄与する C 各分野の施策の方針との関連はない	中核病院としての機能を果たしているため。
効率性	代替性	現在の事業手法を見直す余地はあるか	B	A 事業手法を見直す予定である B 事業手法を見直す余地はある C 事業手法を見直す余地はない	計画的に進める。
	費用面	現在よりもコストを削減する余地はあるか	B	A コスト削減を行う予定である B コスト削減を行う余地はある C コスト削減を行う余地はない	計画的に進める。
上記評価を踏まえた改善方策等		ホームページ、チラシでの募集をはじめ、各看護師養成機関への訪問、就職ガイダンスへの参加、看護実習生の受け入れ等を推進するとともに、勤務環境の充実に努める。			
今後の方向性	B	A 拡充 B 現状維持 C 方法改善 D 委託等外部活用 E 他事業との統合 F 縮小 G 終期設定 H 休止 I 廃止			

羽島市内唯一の病院として、急性期医療、回復期医療、二次救急医療の提供により地域医療の中心的役割を果たしつつ、収益力の向上、費用の削減に努め、一般会計の負担の軽減を図る。